

学校名	泉崎村立泉崎中学校	校長	小 玉 陽 彦
住 所	〒 969-0101 福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字上陣場 1 4 番地		
T E L	0248-53-2412	ホームページアドレス	<a href="http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/izumijhs/izumiju.html">http://www.vill.izumizaki.fukushima.jp/izumijhs/izumiju.html</a>

### タイトル

「地域共生」～環境・勤労・福祉体験を通して～

### 取組みの概要

本校は「総合的な学習の時間」で故郷を愛する心と生きる力を育むことを目的に、1年生で那須山麓と学校周辺の「自然体験」、2年生で事業所の「職場体験」、3年生で高齢者の施設や車いすの介助等を通じた「福祉体験」を実施し、体験を通して学んだことや気づいたことを学校祭で保護者や地域の方々に発表しました。

### 内 容

<1学年>

「環境」をテーマに、森の案内人を講師に詳しい説明をいただきながら4月：那須甲子青少年自然の家周辺の森林観察、5月：校舎周辺、6月：学校周辺の里山の植物観察を行いました。また、環境問題に関する調べ学習を行い、森林環境への理解を深め、地域の環境問題についても関心を高めることができました。



<2学年>



「勤労」について学習を進め、なぜ人は働くのか、身近な職業にはどのようなものがあるのかを考え、具体的な職業の種類や数について学習しました。その上で泉崎村や近隣にある職業についての調べ学習を行い、9月の職場体験では実際に出向き、大人と同様に仕事に向き合う体験をしました。体験の中で授業だけでは知ることができないことを実感することができ、仕事のやりがいや、大変さを経験することで親や家族への感謝の気持ちを強めることができました。

<3学年>

「福祉」をテーマに、社会保障制度や社会福祉のしくみについて学習し、高齢者疑似体験グッズでの体験活動、村社会福祉協議会スタッフによる講演など、充実した活動を行いました。また、それらの学習から、「高齢者福祉」「障がい者福祉」「児童福祉」の各施設を選択し、2日間にわたる体験活動を行い福祉の現場と実際に肌で知りました。



### 参加者の感想

<1学年>

〈文化祭の発表を聞いて：森の案内人〉

白樺祭の発表を拝見した時、言葉に言い表せない感動が伝わってきました。微笑ましさとユーモアの中に、しっかりと伝えようとするものが感じ取れる素晴らしい発表でした。

<2学年>

〈職場体験を経験した生徒の感想〉

- ・ 仕事に対するイメージはつらく忙しいものだったが、やりがいや楽しい体験ができてよかったです。
- ・ 自分の親が働いている苦労や大変さがわかりました。
- ・ お客さんが気持ちよく買い物ができるように、清掃など見えない仕事が大切なんだということがわかりました。

<3学年>

〈生徒保護者〉

- ・ 障がい者施設で、働く方々の苦労だけでなく、生きる意味まで感じてきたようです。

